

第1回成田空港緊急戦略プロジェクト会議 概要

- 1 日時 平成21年12月21日（月）午後2時～4時
- 2 場所 三井ガーデンホテル千葉3F「平安」
- 3 出席者 出席者名簿のとおり
- 4 会議概要

(1) 森田知事あいさつ

成田空港はローカル空港ではなく、日本の表玄関であるという意識を、千葉県自身が確認し、多くの人たちにこの考えを共有・理解してもらいたいと思っている。

今日、みなさまにいろいろな意見をいただくことによって、千葉県として全国に提言していくという気持ちをもって、会議を進めたい。

(2) 会議名称の決定・設置要綱の制定について

- ・事務局長から、本会議の名称・設置要綱の制定について提案、委員からは異議なく了承された。

(3) 会議スケジュールについて

- ・事務局長から、本会議のスケジュールについて説明。

(4) 成田空港に対する千葉県の取り組み

事務局長坂本副知事から、配付資料に基づき説明。概要は以下のとおり。

〈千葉県の首都圏空港に対する考え方〉

- ・首都圏の航空需要へ対応するために、成田空港の30万回発着実現を目指す。
- ・成田空港のアクセス向上に努める。
- ・成田空港は国際線、羽田空港は国内線の基幹空港という役割分担は合理的。
- ・羽田空港の議論については、千葉県の騒音影響への配慮が不可欠。

〈成田空港機能拡充への協力状況〉

- ・千葉県では、空港アクセス改善のため、鉄道（成田新高速鉄道）・道路（圏央道など）整備を、また、空港周辺道路の整備も実施
- ・また、空港機能拡充のため空港周辺に多数の工業団地、成田ニュータウンを整備

(5) 委員意見発表

以下出席委員から、成田空港の活性化策などについて説明。

①成田国際空港株式会社（高橋委員）

- ・成田空港の現状
- ・成田空港の今後のサービス展開（IT技術を駆使した新サービスの展開など）

②株式会社日本航空（佐藤委員）

- ・成田空港の競争力強化のための方策（特別ツアーの実施など）
- ・成田空港の競争力強化のため必要な事項（更なる空港アクセスの改善・混雑時間帯の更なる発着枠増・小型機就航のための環境整備など）

③全日本空輸株式会社（岡田委員）

- ・首都圏空港の活用戦略（デュアルハブ戦略）
- ・成田空港の競争力強化のため必要な事項（混雑時間帯の更なる発着枠増・更なる空港アクセスの改善・C I Q通過時間の短縮など）

④東日本旅客鉄道株式会社千葉支社（飯島代理）

- ・成田空港の地位向上のための方策（成田空港と新幹線ネットワークの連携による成田空港の地位の向上）

⑤京成電鉄株式会社（神子田委員）

- ・成田新高速鉄道の効果（料金・所要時間等）
- ・成田空港の地位向上のための方策（成田空港の遠いイメージ払拭のため成田新高速鉄道のPR等）

⑥京成バス株式会社（小田委員）

- ・成田空港の利便性向上に向けた方策（空港出入りの高速バス乗り場を行き先方面別に再編成すべき等）

⑦東京空港交通株式会社（鈴木委員）

- ・成田空港の利便性向上に向けた方策（羽田～成田乗継ぎ利便の向上、最新の運行管理システムの導入等による定時性の確保等）

（6）意見交換（概要）

（成田市長）成田空港は遠い・不便と言われているが、実際はそうでもない。イメージを払拭する宣伝・PRが大切。森田知事は、情報発信力のある知事なので、先頭に立ってもらって、成田空港は近い・いい空港だということをキャンペーンしてもらいたい。

（経済同友会）観光商談会を行った際、上海の人から、千葉はあまり知られておらず、PRすれば人を呼べると言われたことがある。アジア向けのPRをお願いしたい。

（経済同友会）成田空港の交通アクセスについて、鉄道は、東京駅と成田空港間、また成田空港と羽田空港間をどう縮めるかが問題。また、道路は、圏央道を早期に成田空港までつなげてもらいたい。

（中小企業団体中央会）成田空港を非常に使いやすい空港にするために、出入国手続きなどを簡素化し、空港での待ち時間が少なくなるようお願いしたい。

また、羽田空港への移動に際しても、旅行者が楽に移動できるよう、航空・鉄道・バスの協力をお願いしたい。

(成田空港会社) 今後、なるべく手荷物を持たず、スムーズに移動してもらおう検討を進めていきたい。空港にいる時間をなるべく短時間に、また空港にいる間は快適に過ごしていただける形を検討していきたい。

(経営者協会) J R 東日本へのお願いだが、利用者利便のため、京浜東北線の快速電車を(成田新高速鉄道の停車駅でもある)日暮里駅に停車してもらいたい。

(芝山町長) 成田空港に小型機が着陸可能になったときの影響を航空会社に伺いたい。

(日本航空) ERJ など最新の小型機は、国際線に乗り換えるお客様の荷物を収めるスペースが十分あるなど利便性も高い。(採算性もよく) 地方との乗り継ぎ便増加が進行につながる。

(全日空) 小型機の乗り入れは、成田空港の国内線の接続需要受け入れという観点からも大きな意味がある。

また、航空機間の間隔設定上、空港の発着枠の算定を見直すことにもつながる。

(成田市長) 成田空港の魅力を高めるために、空港に近接した地域に、食事・観光・買い物等の施設が必要。弾力的な土地利用が図れるよう、千葉県に協力をお願いしたい。

(多古町長) 成田空港を身近な空港にしていく努力が必要。その中で、警備体制を見直してもらいたい。成田空港は変わったんだと言えるようなことを努力していかなくてはいけない。

(経営者協会) 昨今のマスコミの論調は、羽田ばかり。成田を無視するような発言に対しては、なんらかの抗議をするべきではないか。

(森田知事) 私たちはマスコミの論調に対し騒ぐのではなく、ひとつひとつまじめに議論を重ね、成田空港のポテンシャル・利便性を高めるための議論を繋げることが、成田空港の発展に繋がっていくと思っている。

(経営者協会) 成田を活性化するために人を集めなくてはならないが、特区としてカジノを誘致してはどうか。

また、成田空港の着陸料が外国に比べ高い。空港着陸料が下がるよう、(国に)働きかけが必要ではないか。

(以上)